

《基本方針 1》

みんなで楽しく健やかに！～みどりを豊かにする～

key word: 【公園】 【レクリエーション】 【健康】

施策番号	施策	施策と概要	担当課	事業内容	完了予定年度	令和 6 年度実施内容	令和 7 年 3 月末時点進捗	
							進捗	進捗の判断材料
①	大規模な公園の整備推進	市民生活を豊かにするため、市民ニーズや人口構造の変化を踏まえて、大規模な公園の整備を進めます。公園を整備する際には、自然資源や周辺環境を保全・活用するとともに、民間活力や市民・民間のアイデアの活用を検討するなど、整備や維持管理にかかるコストについても配慮を行います。	都市計画課	香芝総合公園を整備する際、自然資源や周辺環境を保全し、有効な活用手法について検討する。また、民間活力やアイデアを取り入れることも検討し、経済的かつ、魅力のある公園整備を行う。	令和 8 年度以降	整備基本構想を策定する中で、民間事業者に対して、参入の可能性を探った。奈良県や国が開催する説明会等には、積極的に参加し、知識を深めた。	A	実施状況
			土木建設課	香芝市スポーツ公園を整備する際、自然資源や周辺環境を保全し、有効な活用手法について検討する。また、民間活力やアイデアを取り入れることも検討し、経済的かつ、魅力のある公園整備を行う。	令和 5 年度以降	香芝市スポーツ公園の整備のため、下記事業を実施した。 委託料：6 件（補償調査、分筆測量など） 工事請負費：2 件（造成工事、プール施設建築工事）	A	実施状況
	大規模な公園の整備推進 ★香芝市スポーツ公園	みどりに恵まれた環境の中で交流を深める場として、安全で安心して自由に遊び、いきいきと輝き健康で暮らすため、スポーツが楽しめる屋外レクリエーションの動的な公園空間として整備を図ります。 重点 1	土木建設課	香芝市スポーツ公園は、基本計画コンセプトとしての「自然環境を生かした魅力づくり」を公園計画の中核に据え、スポーツによる楽しみ、遊びによる楽しみ、花・緑などによる楽しみなど、あらゆる魅力を豊かな自然の中で、あらゆる人々に提供できる公園となるよう計画を推進する。	令和 5 年度以降	香芝市スポーツ公園の整備のため、下記事業を実施した。 委託料：6 件（補償調査、分筆測量など） 工事請負費：2 件（造成工事、プール施設建築工事）	A	実施状況
				香芝市スポーツ公園をスポーツ・レクリエーション活動の場にするとともに、交流・団欒・憩い・くつろぎの場にも整備し、心身ともに「健康づくり」に寄与する公園にするよう計画を推進する。	令和 5 年度以降			
		避難施設・救援活動の場など防災拠点としての活用も視野に入れて整備を行うとともに、市北部周辺地域の生活環境を増進する公益施設として整備を進めるため、香芝・王寺環境施設組合との連携を図ります。 重点 1	危機管理課	整備完了後に、災害時の避難施設やドクターヘリと救急車のランデブーポイントとしても活用できるよう調整を図る。	継続実施	防災拠点として整備すべく、新しい地方経済・生活環境創生交付金（第 2 世代交付金）の申請を行った。	A	交付金申請の進捗状況
		自然とのふれあいの場を創出するとともに、周辺環境と連携したみどりのネットワークづくりを検討し、市民の利用を促進していきます。 重点 1	都市計画課	スポーツ公園計画区域内に含まれる自然公園法第二種特別地域内の整備において、規制を遵守し周辺の自然環境と連携したみどりのネットワークづくりを検討する。	継続実施	実施事項はなし。	C	実施状況
	大規模な公園の整備推進 ★香芝総合公園	どんづる峯から連続した自然環境・風致の保全を図ります。また、自然環境の保全や整備内容の検討にあたっては、協議会の開催など市民や民間のアイデアを活かした利便性の高い魅力ある公園づくりを進めます。 重点 2	商工観光課	どんづる峯の整備事業において、関係部署と情報共有・調整を行う。	継続実施	どんづる峯内の散策ルートの維持管理、東屋の修繕について、関係部署と情報共有・調整を行った。東屋修繕は都市計画課で実施した。	A	情報共有・調整の頻度
			都市計画課	本計画の整備方針に基づき、公園西側においてはどんづる峯等の周辺環境と調和した里山保全型の公園整備、公園東側においては市民ニーズを踏まえた施設整備の検討を行う。また、総合公園の整備に向けた整備計画の作成については、総合公園区域の用地買収及び国道 1 6 5 号拡幅工事の進捗に合わせて実施する。どんづる峯の登山道との連続性・回遊性を確保し、市の歴史資源や観光資源の活用を検討する。	令和10年度	整備に向けて、諸法令や先行事例、整備手法等の研究を行った。自然環境を考慮したゾーニング案を作成した。また、基本構想策定において、市民団体及び民間事業者にヒアリングを行った。	A	実施状況
			文化財課	どんづる峯は、奈良県文化財保護条例に基づいて県天然記念物に指定されており、倒木等の有無について、定期的な巡視を行う。	継続実施	暴風雨等の際の事前・事後点検時に、倒木及び枝葉の散乱の有無確認等巡視作業を実施した。	A	実施状況
		総合公園として豊かな市民生活の拠点となるよう、市民ニーズを踏まえた健康レクリエーション等の機能の充実を図ります。また、安全・安心なまちづくりを進めるため、防災機能を有する公園となるよう検討します。 重点 2	危機管理課	地震及び大規模な火事に対する指定緊急避難場所として指定し、市民に周知を行う。	継続実施	防災拠点としての活用方法について検討をおこなった。	A	検討頻度
			都市計画課	香芝総合公園を災害時の防災拠点としての機能を有する公園となるよう、関係課と調整を図りながら整備計画を検討する。	継続実施	基本構想を策定する中で、防災機能を保有するための条件について整理し、LINEにて簡易的なアンケートを実施した。	A	実施状況

②	市民ニーズに対応した身近なみどりの空間の充 実	身近な公園にある老朽化した公園施設については、香芝市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の安全性の確保やコストの縮減・平準化を考慮した予防保全的な維持管理や更新を図ります。	公園道路管理課	香芝市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の安全性の確保やコストの縮減・平準化を図った保全に努める。	継続実施	令和5年度の調査委託の内容を協議し、令和7年度以降、事業を行うにあたっての準備を行った。	A	実施状況
		本計画において、公園やみどりの現況について把握した中で、身近な公園が不足する地域については借地公園の設定や未利用市有地の公園化も含めて検討します。自治会が管理・運営するふれあい広場に対する支援を継続することで、身近なみどりとして活用を図ります。民有地の空地については、所有者に市民緑地認定制度の活用意向がある場合は、公園の不足域や、現在、策定中の立地適正化計画における都市機能誘導区域・居住誘導区域を考慮して制度活用を検討する。	都市計画課	本計画において、公園やみどりの現況について把握した中で、身近な公園が不足する地域については借地公園の設定や未利用市有地の公園化も含めて検討する。民有地の空地について、所有者に市民緑地認定制度の活用意向がある場合は、公園の不足域や、現在、策定中の立地適正化計画における都市機能誘導区域・居住誘導区域を考慮して制度活用を検討する。	継続実施	実施事項なし。	C	実施状況
			土木建設課	公園が不足している地域を中心に公園を整備し、市民1人あたりの都市公園等の面積を上げ、公園環境づくりを推進する。	未定	実施事項なし。	C	実施状況
			公園道路管理課	自治会が管理・運営する「ふれあい広場」に対して支援する。	継続実施	ふれあい広場の管理に対して、要綱に基づき、補助金の交付を行った。	A	実施状況
		身近な公園への市民ニーズの把握については、新たな協議会等を立ち上げるとともに、協議会等を活用したワークショップの開催を検討します。住民参加の公園づくりを進めるため、身近な公園の清掃や除草など市民が取り組む公園管理活動を支援します。	都市計画課	本計画策定委員会を基礎とした協議会を立ち上げ、ワークショップを開催するなど、広く民間のアイデアを募り、公園整備に生かしていくことを検討する。	継続実施	基本構想や基本計画策定に際して、どのような形で市民の意見を取り入れるか検討した。令和6年度には、総合公園周辺で活動されている市民団体に対して、ヒアリングを行った。	B	検討状況
			公園道路管理課	公園施設や樹木の適切な管理の実施と身近な公園の清掃や除草など市民が取り組む公園管理活動を支援する。	継続実施	市民が取り組む公園管理活動の研究を継続実施した。	C	検討頻度
③	丘陵地の利用促進	市内外から多くの人に訪れてもらい、自然とふれあう機会を提供するため、岳のぼり（イベント）や、近畿自然歩道・ダイヤモンドトレールといったハイキングコースを活用しながら、どんづる峯をはじめとした地域の歴史や文化を伝える機会の創出や、ハイキングコースの整備を検討します。 ハイキングコースの整備にあたっては、協議会を活用するなど広域連携の視点から近隣市町村と連携します。 重点2	商工観光課	二上山については、二上山美化促進協議会（香芝市・葛城市・太子町）と連携し、ハイキングコース等を整備する。どんづる峯については、景観の保全対策を取りながら、ハイキングコースを整備する。	継続実施	二上山美化促進協議会や市で、二上山のハイキングコースの維持管理を実施した。どんづる峯については、安全にハイキングできるよう、草刈・枯損木（枯れ木）の剪定を行った。	A	検討・作業の状況
			都市計画課	香芝総合公園の整備にあたっては、近畿自然歩道やダイヤモンドトレールなどのルートに設定されていることを考慮するとともに、どんづる峯の登山道との連続性・回遊性を確保し、市の歴史資源や観光資源の活用を検討する。	令和6年度以降	総合公園整備に向けたゾーニング検討の際、市有地内での回遊ルートやどんづる峯、ダイヤモンドトレールと連続性のあるルートについて検討した。	A	実施内容
			文化財課	令和2年に日本遺産「葛城修験」の構成文化財として、文化庁より認定され、観光拠点の形成として修験道に関するハイキングコースの設定や、情報発信を行う。二上山博物館において、どんづる峯を構成する凝灰岩などの資料展示を行い、地域の歴史を伝える機会を創出する。	継続実施	博物館ボランティアガイドを対象とした、どんづる峯周辺の自然地理を学ぶ現地研修を実施した。博物館展示では、二上山周辺の地質及び産出岩石等関連資料を展示した。	A	実施内容
		子どもを含めた市民に、自然とふれあい、自然環境に興味・関心をもってもらうため、自然体験や環境学習の拠点として丘陵地や歴史資産の利用を促進し、自然環境の保全や育成活動を展開します。小学校では、自然やみどりとふれあう授業を実施するとともに、青少年に対しては、自然体験学習や講座を実施することで自然や環境に対する意識の醸成を行います。 重点1 重点2	学校支援室	小学校（全学年）生活科の学習においては、自然物を探しながら季節の変化に気付くことができるようにするとともに、秋の自然物や身の回りの素材を利用しておもちゃや飾りを作ったり、遊び方を工夫したりしながら、みんなで秋の遊びを楽しみ活動を行う。また、総合的な学習の時間にSDGsを取り上げ、今、地球上で起きている気候変動や環境問題を自分の問題としてとらえ、問題を解決するためにできることを協動的に考え、多角的な視点で調査・追究し、自分たちなりの行動計画をもとに実践できるよう取り組む。	継続実施	今年度も生活科の学習においては、自然物を探しながら季節の変化に気付くことができるよう遊びを通じて楽しむ活動を行った。また、SDGsを取り上げた学習に取り組み、今、地球上で起こっている気候変動や環境問題を自分の問題としてとらえ、問題解決に向け多角的な視点で協動的に考え取り組んだ。	A	実施状況
			保育幼稚園課	幼稚園・保育所・認定こども園において郷土学習の一環として、尼寺廃寺等の史跡を訪れ、その史跡も含めた自然に触れる機会を提供する。 遠足で竹取公園やふたかみパークなどの丘陵地に出かけ心身の健康を促進する。	継続実施	幼稚園・保育所・認定こども園13施設にて遠足で尼寺廃寺や博物館・丘陵地の公園を訪れその際に遊びを通じ自然や史跡学習活動を行った。	A	実施状況
			生涯学習課	青少年体験交流推進事業において、青少年に対する自然体験学習事業を実施する。また生涯学習講座等において、市民に対し自然・環境に対する講座を実施し、意識の醸成を行う。	継続実施	小学生を対象に、屯鶴峯を散策する体験学習「かしば再発見ウォーク」を計画したが、参加者が1名と少なかったため中止となった。	C	実施状況
④	市民農園の利用促進	農作業体験等を通じてみどりとふれあう機会を提供するため、遊休農地を無償で借り受けて、非農家の方へ市民農園として無償で貸し出すことで利用を促進しています。市民農園の利用を促進することで、遊休農地の解消や担い手の育成につなげていきます。	農林課	市民に農を通じたみどりと触れ合う機会を提供するため、農作業体験ができる市民農園を開設する。	継続実施	市内8ヶ所で市民農園を開設し、区画に空きが出来次第、利用者の募集を行った。また市民農園利用者（89人 R6.3時点）を対象に野菜づくり講習会を開催し、担い手の育成を図った。	A	実施状況